

就活成功の秘訣は【知って】【体験】すること! 本質を見抜くのに重要なのは【調べて】【興味】を持つこと!

東京の中小企業紹介&  
就活役立ち情報マガジン

TO **東京** KYO

中小企業しごと魅力発信プロジェクト

<http://www.kaisyahakken.metro.tokyo.jp>

東京都産業労働局



2015  
WINTER

カイシャパッケン伝!



# カ イ ド

Vol. 03

## Woman

特集1

就職アドバイザー江口未来さんが伝授

### 「就活好感度を 上げよう!!!」

女性向け  
特別号

特集2 業界の第一線で働く女性社員の自分物語

#### 「リケジョ&ブンガクジョ My Short Story」

特集3 女子大生レポーター「ハッケンガールズ」が行く!  
中小企業への潜入レポート

特集4 ROAD to ものづくり業界  
職業能力開発センターで  
技能を身に付ける女性たち

INTERVIEW 企業探索

一つひとつのカイシャに、  
それぞれ輝くストーリー(物語)がある…

「ものづくり製造業編」14社

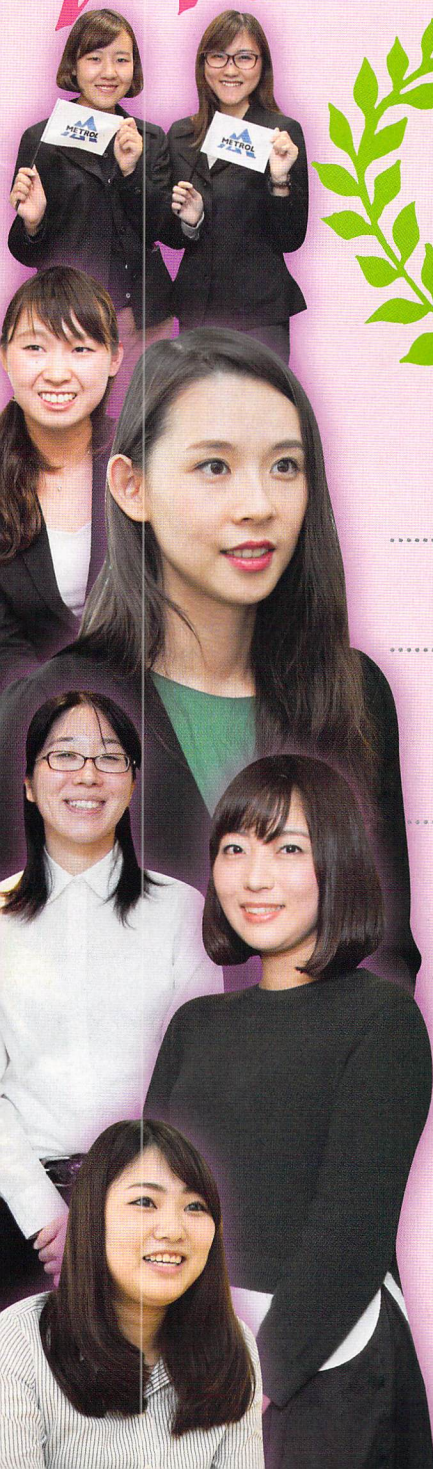
「情報通信業編」8社

「建設業編」2社

東京の企業チカラのある  
中小企業24社を  
ストーリー形式で掲載!

参加者募集

「トーキョー・シゴト・ワゴン」レポート・参加者募集



# 求められるチャレンジ精神。 困難の中に楽しさを見出し、 夢を語る若手社員の奮闘記

新しいことにチャレンジし続ける企業では自然と若手が活躍する。ここ株式会社メトロールもその一つだ。高い精度が要求される工業用センサーをはじめ、機械・空圧・電気の測定3要素を駆使した他にはないオリジナリティーの高いセンサーを数々開発、工場の自動化に貢献している。そんなメトロールの製品開発・海外営業で奮闘する若手2人の活躍に迫った。

多摩地区

## 株式会社 メトロール

設立年:1976年  
資本金:4000万円  
代表取締役社長:松橋卓司  
従業員数:128名(内、女性従業員数82名)  
〒190-0011  
東京都立川市高松町1-100  
立飛リアルエステート25号棟5F  
TEL:042-527-3278  
<http://www.metrol.co.jp/>



若い活気がみなぎるメトロールのみなさん

### 固定観念を持たない若手を 一から育成

「当社のモットーは『真似はされても真似はしない』。他ではやっていない新しいことをやるんだから、固定観念のない若い人に活躍してもらったほうがいいでしょ」

松橋卓司社長は、力強くそう言い切った。

金型や自動車部品などの金属を図面どおりに加工するには、縦・横・高さの基準が必要になるが、機械で加工をしているとだ

んだんこの基準がずれてくる。それを正確な位置に補正するのが、メトロールの得意とする精密位置決めセンサー。

機械油や金属片が飛び散る工作機械の悪環境下でも、1ミクロン(1000分の1ミリ)の狂いも許さないという超精密センサーの技術を持っているのが同社の強みなのである。

その開発者ともなると、匠の技を持つ熟練技術者かと思うところだが、社員の主力は20代の若手という。その理由が冒頭

の社長の言葉というわけだ。前職の経験による固定観念がオリジナルの製品開発の弊害になるというのだ。



力強い言葉が魅力的な松橋卓司社長

### 難しさが醍醐味。 幅広い知識を身につけたい

入社3年といえば世間一般でいえばまだ若手。技術部で設計を担当する男性社員は、昨年から空圧式センサーの製品開発プロジェクトに参加している。同社技術の中でも新しい分野とあって、暗中模索の中で基礎実験を進めてきた愛着のあるプロジェクトという。

「基礎実験は、とにかく試行錯誤の連続です。ただ、企業として製品開発をめざす以上、大学の研究と違い、スピードが求められます」

地道な基礎実験の次は、本格的に製品化のための構造を考えなければならない。単なる機械の設計を考えるだけでなく、売れる製品にするべくデザインや材料、コスト、量産に適しているかなど、マーケティングを踏まえてバランスを取らなければならない。製品開発に携わる者にはこれらすべての知識と技量が求められている。

「難しさはそのまま醍醐味でもあります。製品開発は幅広い分野の知識を複合的に学べる場です。しっかり勉強して、蓄積した知識を詰め込んだオリジナル製品を開発したいです」

難題を目の前にしても、さらに高い目標をいきいきと語る男性社員。これまでの経験から、メトロールなら目標を達成できることを確信しているようだ。

### 新人に与えられた重責。ASEAN 開拓に悩む新人を救ったもの

チャレンジ精神が求められるのは製品開発だけではない。海外営業でも市場開拓に新人が投入される。入社3か月で



基礎実験を繰り返し、製品開発に励む日々

ASEANの新規開拓を任されたのは入社4年目の女性営業社員。

「憧れの海外営業に就けたのも束の間、同行していた先輩が担当を離れることになり、『これからは一人でやっていかなければならないんだ…』という不安とプレッシャーに押しつぶされそうになりました」

月一回の海外出張とはいえ、夜も寝つけないつらい時期もあった。そこで逃げ出さずにいられたのは、社長や上司のサポートのおかげだったという。

「泣き言をたくさん聞いてもらい、つらい時には『少し休んでもいいよ』と仕事をセーブしてくれました。そこで、ちゃんと恩返しをしなければ! と自分を奮い立たせたんです」

社長もまた、営業マンとしてインドや中国の市場を開拓してきた経歴を持つ。同じ境遇を経験しているからこそ気持ちを理解して寄り添うことができたのだろう。

### 積み重ねた努力が形になり、 仕事の楽しさを知った

右も左もわからないまま挑戦した海外市場開拓。現地でも出会った顧客との縁を地道につなぎ、仕事を楽しむ余裕が生まれてきたという。

そして昨年、同社初のタイの企業とのコ



困難を乗り越え、海外営業をバリバリこなす

ラボレーション展示会の出展にこぎつけた。ブースにはしっかりと「メトロール」の名が刻まれ、専用のパンフレットも企画した。

「ちょっとした出会いが、大きな商流を生み出したことがうれしかったですね。海外で人とのつながりを一から作り、がんばってきたことがひとつのカタチになったことが自信につながりました」

次はASEAN地域を、会社の主要マーケットに成長させたいと語る彼女の言葉には、困難を乗り越えた自信と説得力が感じられた。

若手がいきいきと夢を語れる職場はやはり活気に満ちている。これからの若手の更なる活躍に期待したい。



## 編集部「ハツタロー・ケンジロー」からのメッセージ

### 東京都ベンチャー技術大賞 優秀賞受賞

2015年、同社の開発した「エアマイクロセンサ」が、『東京都ベンチャー技術大賞』で、優秀賞を受賞した。これは、東京都の中小企業が開発した技術で、世界に通用する革新的な技術・製品を表彰するもの。同製品は、従来の10倍の精度を誇るという。

「マネはされても、マネはしない」開発ポリシーが、世界に通用する技術を生み出していることの一つの証だ。



### 松橋社長から若手・就活生にメッセージ

失敗を恐れずどんどんチャレンジしてください。20代のうちは質より、量をこなさないとダメ。20代で経験した失敗や成功が、30代・40代で飛躍する糧になります。

就活する上で大事なことは、自分の強みを知っておくことです。自分はどのような人間で、何がきっかけで、どういう目標を持ち、将来、どうなりたいのか?これまでの生き様を見つめ直してみると、自分のオリジナリティが見えてくるものです。それをしっかり発信できれば、企業の目にも止まるでしょう。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝! サイトへ >>

